

2-2 環境の保全と緑化

1 地球環境保全への取り組み

2-2-0-1-1 地球環境問題への取り組み					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
なごやアジェンダ21の推進	地球環境保全のための行動計画であるなごやアジェンダ21の行動計画メニューの実行を促進	スイッチオフ・アイドリングストップ運動などの実施	スイッチオフ・アイドリングストップ運動などの実施	☆☆☆	環境局
国際的な地球環境保全の取り組み	ICLEI(国際環境自治体協議会)を通じ国内外の自治体と協力・連携し、国際環境協力に貢献	ICLEIの実施する諸活動に参加(第2回アジア・太平洋都市環境市長サミットなど)	ICLEIの実施する諸活動に参加(第2回アジア・太平洋都市環境市長サミットなど)	☆☆☆	環境局

2-2-0-1-2 地球温暖化防止対策の推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
地球温暖化防止行動計画の推進	温室効果ガスの排出量を2010年までに1990年比で10%削減することをめざした行動計画に基づき、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化対策を推進	点検・評価 温室効果ガス排出量の把握のための調査	点検・評価 温室効果ガス排出量の把握のための調査	☆☆☆	環境局 はじめ関係局
環境への負荷の少ないまちづくり	すべての公共建築物について、自然エネルギーの利用、省エネルギーの推進、屋上緑化・壁面緑化、雨水利用、再生品の利用など、環境への負荷の少ない整備を推進 民間の建築物について、環境への負荷の少ない整備を誘導	指針の運用による環境配慮型公共建築物の整備 誘導指針の策定	指針の運用による環境配慮型公共建築物の整備 環境配慮指針の策定	☆☆☆	住宅都市局

2-2-0-1-3 市としての率然的な取り組み

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
庁内環境保全率先行動計画の推進	本市の事務・事業から生じる環境への負荷を低減し、地球温暖化対策をはじめとする地球環境の保全をはかるため、庁内環境保全率先行動計画を平成17年度を目標年次として改定し、環境に配慮した行動を推進	点検・評価 計画の改定	点検・評価 計画の改定	☆☆☆	環境局 はじめ関係局
環境管理の仕組みづくり	本市の事務・事業から生じる環境への負荷の低減などに取り組むため、市役所庁舎において構築した国際規格による環境管理システムの着実な運用と継続的改善に向けた取り組みをすすめるとともに、効果等を検証し、本市独自の環境管理システムの構築や認証制度を創設し、区役所をはじめ本市のさまざまな施設や民間企業などへの導入を支援 本市が行う一定規模以上の事業について、構想・計画段階から環境に十分に配慮するため、さまざまな観点から環境への配慮を行うシステムを導入し、環境に配慮した計画づくりを推進	環境管理システムの運用・更新 環境管理システム構築マニュアルの策定、認証制度の創設 環境配慮システムの検討	環境管理システムの運用 本市独自の環境管理システム（なごやエコ・システム）の運用（各区役所） 環境配慮調整システム(仮称)導入検討会の設置	☆☆☆	環境局 はじめ関係局
公共建築物の延命化・長寿命化	公共建築物の建替にともなう財政負担や環境への負担を軽減し、建築物を長期間にわたって使用するための指針を策定	策定	策定 長寿命化設計の試行	☆☆☆	住宅都市局
環境にやさしい商品の購入の推進	グリーン購入推進指針・ガイドラインに基づき、製造から使用、廃棄までを通じて環境にやさしい商品の選択を率先して推進するとともに、市民・事業者・NPOと連携し、グリーンコンシューマー運動を展開	グリーン購入推進指針・ガイドラインの策定 グリーン購入達成率 指定品目 100%	グリーン購入推進指針・ガイドラインの策定および推進 グリーン購入達成率 指定品目 90%～100% 東海三県一市グリーン購入キャンペーンの実施	☆☆☆	環境局 はじめ関係局

低燃費・低公害車等の率先導入	平成 17 年度を目標に、行政事務用の公用車の約 20%、その他用途(バスやごみ収集車など)の公用車の約 10%に低公害車を導入 公用ディーゼル車による大気汚染物質の排出を抑制するため、規制がより厳しい最新規制適合車への早期代替を推進 公用ディーゼル車による粒子状物質の排出を抑制するため、DPF(ディーゼル微粒子除去装置)を試行装着し、効果をふまえ導入を推進 停車中にエンジンを停止させるアイドリングストップ・アンド・スタートシステムを備えたバスの導入拡充	行政事務用 57 台 その他用途 68 台 天然ガス急速 充填所の整備 1 か所 ※累計 行政事務用 141 台 その他用途 105 台 早期代替 13 台 DPF 試行装着 41 台 90 両 ※累計 420 両	行政事務用 50 台 その他用途 59 台 天然ガス急速 充填所の整備 1 か所 ※累計 行政事務用 124 台 その他用途 93 台 早期代替 5 台 DPF 試行装着 40 台 90 両 ※累計 420 両	☆☆☆	環境局 はじめ 関係局
⑬～⑮に要する投資的事業費					467 百万円
⑬～⑮実績					430 百万円

2 公害のない快適な生活環境の確保

2-2-0-2-0 公害防止条例の改定					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成 13～15 年度計画	平成 13～15 年度実績		
公害防止条例の改定	複雑・多様化する環境問題に適切に対応するため、現行の公害防止条例を全面的に改定し、環境問題への取り組みを強化	条例の制定 市民・事業者等への周知	条例の制定・施行 市民・事業者等への周知 新条例に基づく環境目標値の検討	☆☆☆	環境局

2-2-0-2-1 大気環境の保全					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
大気環境の監視	大気汚染対策を効果的に推進するため、市内全域において大気環境を常時監視し、環境基準および環境目標値の達成・維持を推進	大気汚染常時監視測定局の適正配置	大気汚染常時監視測定局の適正配置 SO ₂ (二酸化硫黄) 10局 NO _x (窒素酸化物) 28局 CO(一酸化炭素) 1局 SPM(浮遊粒子状物質) 26局 O ₃ (光化学オキシダント) 13局	☆☆☆	環境局
工場・事業場等に対する規制・指導	工場・事業場による大気汚染を防止するため、規制・指導を実施するとともに、排出ガス量の多い工場・事業場を常時監視し、大気汚染物質の排出を抑制	実施	実施	☆☆☆	環境局
自動車排出ガスによる大気汚染の改善	環境への負荷の低減をはかるため、低燃費・低公害車とともに低排出ガス車をエコカーと認定し、市民や事業者への普及を促進 民間への低公害車の普及を促進するため、低公害車の購入やリースに対する助成を実施するとともに、天然ガススタンドの整備を促進 低公害車が市民生活においてより身近なものになるよう、低公害バスを送迎用として購入する私立幼稚園・保育所に対して費用を助成	促進 購入補助 45 台 ※累計 64 台 リース補助 15 台 天然ガススタンド整備計画の策定 購入補助 67 台 ※累計 80 台	促進 購入補助 14 台 ※累計 33 台 リース補助 13 台 国とともに計画を策定 購入補助 33 台 ※累計 46 台	☆☆	環境局

	民間ディーゼル車による大気汚染物質の排出を抑制するため、自動車 NOx・PM 法に基づく指導を徹底するとともに、規制がより厳しい最新規制適合車への早期代替を促進 民間ディーゼル車による粒子状物質の排出を抑制するため、DPF(ディーゼル微粒子除去装置)の装着に対する助成を実施し、普及を促進 事業者と自動車公害防止協定を締結し、自動車排出ガス対策を促進 環境にやさしい自動車の運転を促進するため、アイドリングストップ運動を拡充	促進事業の検討 DPF 装着補助 30 台 新規協定締結 36 事業所 新規協力事業所 90 事業所 ※累計 341 事業所	最新規制適合車等早期代替促進補助の実施 ※累計 425 台 — — ※自動車公害防止協定を廃止し、新たに自動車環境対策協力会を設立(133 事業所) 新規協力事業所 126 事業所 ※累計 375 事業所		
光害対策の推進	光害の防止をはかるため、地域照明環境計画を策定し光害対策の普及・啓発を推進するとともに、モデル地区を設定し、適正な屋外照明の設置を誘導	地域照明環境計画の策定 モデル地区の設定	— ※計画策定の必要性などを再検討	—	環境局

2-2-0-2-2 水環境の保全					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
水環境の監視	水質汚濁対策を効果的に推進するため、河川・海域・地下水を常時監視し、環境基準および環境目標値の達成・維持を推進	監視地点 河川 21 地点 海域 3 地点 地下水 30 地点	実施 河川 21 地点 海域 3 地点 地下水 31 地点	☆☆☆	環境局
工場・事業場等に対する規制・指導	工場・事業場による水質汚濁を防止するため、規制・指導を実施するとともに排水量の多い工場・事業場を常時監視し、水質汚濁物質の排出を抑制	実施	実施	☆☆☆	環境局 上下水道局

河川等水質 浄化対策の 推進	戸田川の生活排水による汚濁の 軽減をはかるため、水質浄化対 策活動を実施 ポストエアレーション装置によ る新堀川水質浄化対策を実施	実施 1 学区 実施	実施 1 学区 実施	☆☆☆	環境局 上下水 道局
----------------------	---	-------------------	-------------------	-----	----------------------

2-2-0-2-3 音環境の保全					
事業名	事業内容	事業量等		進捗 状況	所管局
		平成 13～15 年度 計画	平成 13～15 年度 実績		
音環境の監 視	騒音公害対策を効果的に推進す るため、市内全域において騒 音・振動を監視し、環境基準の 達成・維持を推進	実施 実態監視 航空機、在来 鉄道、自動車 を順次実施	実施 自動車 13 地点 新幹線 5 地点 在来鉄道 7 地点 航空機 5 地点 一般環境 12 地点 実態監視 航空機 54 地点 在来鉄道 83 地点 自動車 202 地点	☆☆☆	環境局
騒音・振動の 発生防止	騒音・振動公害の発生を予防す るため、工場・事業場、建設作 業場、飲食店などに対し立入検 査や技術指導等を行うとともに、一般家庭からの生活騒音に ついて啓発活動を実施	実施	実施	☆☆☆	環境局
道路騒音・振 動の低減	自動車による騒音・振動の低減を はかるため、道路騒音評価シス テムを構築し、その評価をもとに名古屋市自動車公害対策推進協議 会において対象地域を選定し、対 策を推進	推進	道路交通騒音 評価システム を用い、面的評 価を実施	☆☆	環境局 はじめ 関係局

2-2-0-2-4 地盤環境の保全					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
地下水の汲み上げ規制	地下水位の低下を防ぐため、立入検査などを実施し、過剰な地下水の汲み上げを規制するとともに、市内全域において地盤高と地下水位を監視し、地盤沈下を防止	実施	立入検査・規制指導 地下水位等測定19地点 一級水準測量235km	☆☆☆	環境局

2-2-0-2-5 公害による健康被害の予防と救済					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
健康被害者の救済	大気汚染による健康被害者を救済するため、法律に基づく認定患者に対し各種補償給付の支給および公害保健福祉事業を実施するとともに、条例に基づく認定患者に対し医療費の助成を実施	実施	実施	☆☆☆	環境局
健康被害の予防	大気汚染の影響による健康被害を未然に防止するとともに、気管支ぜん息にかかっている児童などの健康回復を促進するため、環境保健事業を実施	実施	実施	☆☆☆	環境局
大気汚染に関する健康調査の実施	国に協力し、健康状態と大気汚染との関係を定期的・継続的に観察するための調査のほか、微小粒子状物質による健康への影響を検討するための調査などを実施	調査対象区 南区、港区、緑区	環境保健サーベイランス調査の拡充実施(南区、港区) 微小粒子状物質による健康影響調査(緑区)	☆☆☆	環境局

2-2-0-2-6 有害化学物質などによる環境リスクの低減					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
有害化学物質による環境汚染の監視・調査	有害化学物質による環境汚染対策を効果的に推進するため、大気、水質、土壌を監視し、環境基準および環境目標値の達成・維持を推進	実施	実施 大気4地点 水質24地点 土壌6地点	☆☆☆	環境局
	未規制の有害化学物質による大気汚染を未然に防止するため、国が指定する優先取組物質を監視	実施	実施 9物質4地点 6物質3地点		
	内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）による環境汚染の状況を把握するため、河川・海域で調査	実施	実施 13年度14地点 14年度14地点 15年度13地点		
工場・事業場等に対する規制・指導	工場・事業場による汚染を防止するため、規制されている有害化学物質を排出する可能性のある工場・事業場に対し規制・指導を実施	実施	実施	☆☆☆	環境局
	有害化学物質による環境の保全上の支障を未然に防止するため、事業者による化学物質の排出移動量の把握および自主的な化学物質の管理の改善を促進	パイロット調査の実施 説明会の開催	PRTR パイロット調査の実施 PRTR 法に基づく届出の経由事務 説明会の開催 リーフレットの作成		
有害化学物質による汚染浄化対策の推進	土壌中に蓄積された有害化学物質による地下水汚染など環境中への拡散を防止するため、事業者などへの指導を実施するとともに、基準を超える土壌汚染の報告を受けた場合、原則公表し土壌汚染対策を促進	指針の策定・運用	指針の策定・運用 事業者指導の実施 パンフレットの作成	☆☆☆	環境局

ダイオキシン類による環境汚染対策の推進	ダイオキシン類による環境汚染対策を効果的に推進するため、大気、水質、土壌などの常時監視を実施し、環境基準の達成・維持を推進	監視地点 大気 6 地点 水質 9 地点 土壌 18 地点 底質 9 地点 魚類 1 地点 地下水 4 地点	実施 大気 6 地点 水質 9 地点 土壌 12 地点 底質 9 地点 魚類 1 地点 地下水 4 地点	☆☆☆	環境局
	工場・事業場による環境汚染を防止するため、規制・指導を実施するとともに行政検査を実施し、ダイオキシン類の排出を抑制	行政検査 大気 年 30 施設 水質 年 5 施設	行政検査 大気 13 年度 年 30 施設 14 年度 年 30 施設 15 年度 年 20 施設 水質 13 年度 年 5 施設 14 年度 年 5 施設 15 年度 年 3 施設		
	焼却工場から発生する焼却飛灰中のダイオキシン類を除去・分解する技術を開発するため、ダイオキシン分析研究センターにおいて産・学・行政の共同研究を実施	立入検査 除去技術の開発 分解処理技術の開発 現地実証試験	立入検査 除去技術の開発 分解処理技術の開発 現地実証試験		

3 環境にやさしい活動の推進

2-2-0-3-1 環境教育・環境学習の推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成 13～15 年度計画	平成 13～15 年度実績		
環境問題の意識啓発	市民の環境問題に対する関心を高め具体的な行動へと結びつけるため、環境デーなごやを拡充するとともに、町を美しくする運動、環境保全の日など継続的な啓発を推進	環境デーなごや参加者 年 500,000 人	環境デーなごや参加者 13 年度 330,000 人 14 年度 400,000 人 15 年度 420,000 人	☆☆☆	環境局 はじめ関係局

市民の環境教育・環境学習の促進	市民の環境問題に対する理解と認識を一層深めるため、環境学習センターや生涯学習センターなどにおける環境学習講座を充実	各種環境学習講座等の充実	各種環境学習講座の充実	☆☆☆	環境局
	体験を通じて環境問題を学ぶ機会を提供するため、野外体験型環境学習プログラムを作成するとともに、環境関連の講師を派遣し、市民の環境学習を促進	作成 年3件 実施 年3件	展示施設の更新 13年度 作成2件 実施3件 14年度 作成2件 実施2件 15年度 作成2件 実施2件		
	地球規模の視野から環境との関わりを見つめ直す機会を提供するため、こども国際環境交流事業などを実施	子どもたちによる国際的な環境交流事業について検討・実施	子どもたちによる国際的な環境交流事業について検討 なごや・地球エコネットの開催		
市民の自主的な環境保全活動の促進	地域における市民の自主的な環境保全活動を促進するため、中心的な役割を果たす人材を育成	なごや環境塾受講者 年40人 修了生組織の活動支援 フォローアップ事業の実施	なごや環境塾受講者 13年度36人 14年度37人 15年度35人 修了生組織の活動支援 フォローアップ事業の実施	☆☆☆	環境局

2-2-0-3-2 環境にやさしいライフスタイルの定着					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
環境にやさしい実践行動の促進	環境に配慮したライフスタイルへの転換を促進するため、なごや環境家計簿の内容を改善しつつ、普及を促進 環境保全に取り組む家庭の意欲を高めるため、積極的にまたは創意工夫して環境にやさしい生活を実践している家庭などをエコライフ家庭として認定・表彰	なごや環境家計簿の改善・普及促進 認定・表彰の実施	なごや環境家計簿の改善・普及促進 エコライフ家庭の認定 累計 2,864 家庭	☆☆☆	環境局

	地域における主体的な環境保全活動の定着をはかるため、なごや環境家計簿の活用や身近な環境調査など、学区単位で地域環境保全実践活動を促進	年 16 学区で実施	年 16 学区で実施		
--	--	------------	------------	--	--

2-2-0-3-3 環境への負荷の少ない事業活動への支援

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成 13～15 年度計画	平成 13～15 年度実績		
環境への負荷の少ない事業活動の促進	環境に配慮した事業活動への転換を促進するため、自らの環境への負荷を把握し、その継続的改善を行っていくための手引書であるなごや環境ノートなどを活用した環境管理システムの普及を支援 事業活動における環境負荷低減のための自発的な取り組みを促進するため、先進的または積極的な取り組みを率先して実行している工場・事業所をエコ事業所として認定・表彰	なごや環境ノートの普及促進 認定・表彰の実施	なごや環境ノートの普及促進 エコ事業所の認定 累計 380 件	☆☆☆	環境局
環境保全対策への助成	環境に配慮した事業活動にともない生じる負担の軽減をはかるため、公害防止対策や環境保全対策を行う中小企業に対し資金を融資し、あわせて利子補給を実施	実施	実施	☆☆☆	環境局

2-2-0-3-4 環境配慮の推進

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成 13～15 年度計画	平成 13～15 年度実績		
環境配慮指針の普及促進	市民・事業者が市内で建築行為などを実施する際に、自主的に事業の構想・計画段階から環境への配慮ができるよう環境配慮指針標準書を策定するなど環境配慮指針の普及促進	環境配慮指針標準書の策定	環境配慮調整制度(仮称)の検討	☆☆	環境局
環境影響評価の推進	大規模な事業の実施による環境への影響をできる限り回避・低減するため、事業者に対し環境影響評価が科学的、客観的に行われるよう指導するなど、環境影響評価制度の適正な運用を推進	実施	実施	☆☆☆	環境局

自然環境への配慮の促進	環境影響評価制度や環境配慮指針の運用の基礎資料とするため、市内に生息・生育する動植物の実態を調査し、その結果を市民や事業者へ情報提供することにより、自然環境への配慮を促進	実態調査 名古屋市において保護が望まれる動植物の種の検討	実態調査 レッドデータブックの作成	☆☆☆	環境局
-------------	---	-------------------------------------	--------------------------	-----	-----

4 緑豊かなまちづくり

2-2-0-4-1 パートナースhipによる緑の創出					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
名古屋市みどりの基本計画の推進	快適空間都市「花・水・緑なごや」の実現をめざした緑地の保全と緑化に関する基本計画を策定し推進	推進	推進	☆☆☆	緑政土木局
花・水・緑の推進条例の制定	「名古屋市みどりの基本計画」に掲げられるさまざまな緑化施策を、市民・企業・行政のパートナーシップのもとに着実に推進するため、条例を制定	条例の制定	検討	☆☆	緑政土木局
緑地協定、緑化地区制度などを活用した緑化活動の支援	緑地協定により、地域住民の緑化活動を法的に位置づけ、樹木苗などを支給	推進	推進	☆☆☆	緑政土木局
	緑化地区制度により、地域住民などからの申請に基づき地区指定を行い、住民と市が一体となり緑化計画を作成するとともに緑化活動を助成	推進	推進		
公共施設や民有空間などの緑化の推進	学校、区役所など公共施設の緑化を推進	緑化プログラムの作成	緑化プログラムの作成	☆☆☆	緑政土木局
	住宅におけるガーデニングを促進	「花と緑の作品募集」の実施	「花と緑の作品募集」の実施		
	屋上緑化・壁面緑化の推進など、民有空間における緑化を促進	屋上緑化・壁面緑化についての助成制度の創設	屋上緑化・壁面緑化についての助成制度の創設		
未利用地等の緑化の推進	利用するまでに長期間かかる市有地や民有地などについて、市民・企業とのパートナーシップにより、草花や樹木で緑化を推進	モデル事業の実施、実施手法の確立	モデル事業の実施 新名西橋線はじめ5地区	☆☆☆	緑政土木局

2-2-0-4-2 緑のまちづくりの普及啓発					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
緑の情報提供と市民学習の充実	花や緑に関する情報の提供・交換など、緑のまちづくりについて市民などとの情報の共有化を推進 公園・緑地や環境学習センターなどで行っている環境学習の機会を拡大し、身のまわりの緑など、自然環境を大切にすることを育成	インターネットによる緑の情報発信の開始 緑化講習会、展示会等の開催 年 350 回	インターネットによる緑の情報発信の開始 緑化講習会、展示会等の開催 13 年度 487 回 14 年度 467 回 15 年度 459 回	☆☆☆	緑政土木局
公園や街路樹の愛護会活動などの支援	公園愛護会や街路樹愛護会をはじめ、緑に関するボランティア活動への支援を実施	実施	実施	☆☆☆	緑政土木局
なごやか花壇の設置	公園の花壇づくりの計画から維持管理までを市民参加によりすすめる、公園の魅力向上と地域のコミュニティづくりを促進	設置 14 公園 ※累計 46 公園	設置 15 公園 ※累計 46 公園	☆☆☆	緑政土木局
アジア・太平洋蘭会議等の開催	蘭に関する最先端の情報・技術・研究などの交流と普及をはかるため、アジア・太平洋蘭会議と国際蘭展（平成 13 年 3 月）を開催		平成 12 年度完了	☆☆☆	緑政土木局
⑬～⑮に要する投資的事業費					7 百万円
⑬～⑮実績					3 百万円

2-2-0-4-3 市民の森づくり					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
なごや東山の森づくり	東山公園、平和公園一帯において、都市にさわやかな風を送り、広く市民に愛される森をめざし、名古屋の緑のシンボルとなる自然を生かした総合的な公園となるよう市民とともに計画づくりをすすめ、整備を推進	基本構想の策定	基本構想の策定	☆☆☆	緑政土木局
		東山動植物園の将来構想の策定	東山動植物園の将来構想の検討		住宅都市局
		用地取得 0.7ha	用地取得 0.5ha		
		平和公園の再整備完了	平和公園の再整備完了		

なごや西の森づくり	戸田川緑地において、市民・企業・行政のパートナーシップにより苗木などを植え、次世代へと引き継ぎ、育てることにより、水と緑に親しみ、楽しいひとときを過ごすことができる豊かな森づくりを推進	中央地区 右岸の整備完了 駐車場（左岸）の整備 連絡橋の整備	中央地区 右岸の整備完了 連絡橋の整備完了	☆☆☆	緑政土木局
	協働で森づくりを行うための組織を育成	用地取得 0.6ha 西の森サポートクラブの育成	用地取得 0.7ha 西の森サポートクラブの育成		
オアシスの森づくり	都市計画決定され長期間未整備となっている大規模な公園・緑地の区域のうち、民有樹林地を借り上げて暫定整備を行い、豊かな自然環境を市民参加で保全・活用する森づくりを推進	暫定整備 熊野公園 開園 猪高緑地（14.5ha）	— 開園 猪高緑地（14.5ha）	☆	緑政土木局
⑬～⑮に要する投資的事業費					3,165 百万円
⑬～⑮実績					2,106 百万円

2-2-0-4-4 自然とのふれあいの場の確保					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
ビオトープ事業の推進	昆虫類をはじめとする動植物が生息できる空間を確保するとともに、自然環境の学習の場となるよう、自然環境が豊かな樹林地や湿地を保全・創出	整備1公園	基本計画 1公園	☆	緑政土木局
市民緑地制度の創設	良好な都市環境を確保するため、民有樹林地などを借り上げて地域住民に開放する市民緑地制度を創設	制度の創設 市民緑地の提供	制度の創設 市民緑地の設置2か所	☆☆☆	緑政土木局
⑬～⑮に要する投資的事業費					34 百万円
⑬～⑮実績					2 百万円

2-2-0-4-5 地域の身近な公園づくり					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
街区公園等の整備	街区公園適正配置促進学区(公園の少ない学区、整備を促進する必要がある学区)の解消をめざした街区公園の設置 小公園(4ha 未満)の新設または改修工事を実施	5 公園 整備 新城公園はじめ 65 公園 用地取得 0.7ha(千句塚公園など)	3 公園 整備 大永公園はじめ 39 公園 用地取得 0.1ha (大高城跡公園など)	☆☆	緑政土木局
特色ある公園づくり	花を生かした公園づくり 花の名所公園、区の木・区の花公園 アイデア公園づくり ワークショップ手法などにより計画段階から住民が参画する公園づくり 公園リフレッシュ事業 整備してから 20 年以上経過した街区公園、近隣公園を再整備 魅力ある公園づくり 自然環境の学習や文化活動などの場として活用できる施設を整備	実施 実施 12 公園 1 公園	— 実施 大将ヶ根緑地 12 公園 —	☆☆☆	緑政土木局
⑬～⑮に要する投資的事業費				3,799 百万円	
⑬～⑮実績				1,467 百万円	

2-2-0-4-6 拠点となる公園づくり					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
大規模公園・緑地の整備	都市計画決定され長期間未整備となっている大規模な公園・緑地について、地域の特性や自然環境などをふまえながら整備 天白公園 良好な自然環境の保全に配慮しつつ、自然との親しみやふれあいが楽しめる公園を整備	西の山園路、入口広場の整備 用地取得 0.8ha	多目的ゾーン、西の山、大根池外周園路の整備 用地取得 0.26ha	☆☆☆	緑政土木局

	猪高緑地 生態系への配慮、緑のリサイクル、省エネルギー・省資源の考え方を取り入れたエコパークとして整備 勅使ヶ池緑地 樹林地の保全に配慮しながら、市民のレクリエーション活動に対応した緑地として整備 明德公園 樹林地・広場などを生かしながら、野外レクリエーション活動のできる公園として整備 相生山緑地 市民が主体的に守り育てるオアシスの森づくり活動と連携し、身近に自然とふれあうことができる緑地として整備 県営の公園・緑地の整備促進(小幡緑地、牧野ヶ池緑地など)	用地取得 0.7ha 用地取得 0.2ha 用地取得 0.7ha 促進	用地取得 0.02ha 平成12年度 広場・休憩所の整備 用地取得 1.71ha 用地取得 0.65ha 促進		
地区公園等の整備	中規模公園(4ha 以上)の新設または改修工事を実施	整備 富田公園はじめ 9 公園(完了 南郊緑地) 用地取得 1.4ha (笠寺公園はじめ 7 公園)	整備 富田公園はじめ 13 公園(完了 南郊緑地) 用地取得 1.92ha (笠寺公園はじめ 8 公園)	☆☆☆	緑政土木局
みどりが丘公園の整備	自然環境を保全しながら、緑と水に包まれた魅力ある墓地公園を整備	墓地 整備 3,145 区画 用地取得 1.5ha 公園 整備 0.2ha 用地取得 1.7ha	墓地 整備 2,929 区画 用地取得 1.61ha 公園 整備 0.26ha 用地取得 0.55ha	☆☆☆	緑政土木局
⑬～⑮に要する投資的事業費					11,657 百万円
⑬～⑮実績					10,593 百万円

2-2-0-4-7 花・水・緑のネットワークづくり					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
道路空間の緑化	街路樹による多様な緑化の推進 歩道緑化(高木、低木、地被類を組み合わせた連続植栽)	7.6km	6.34km	☆☆☆	緑政土木局
	街路樹植栽(歩道上の植ますへの高木植栽)	580本	387本		
	中央分離帯緑化(樹木と地被類による植栽)	2.0km	1.35km		
	街園の整備	2か所	—		
	道路の壁面緑化	3か所	—		
	豊かさ育むみちづくり 東山グリーンモールの整備 広小路線(東山公園から東名高速道路名古屋インターチェンジ間)および沿線の緑化の充実などにより、魅力ある道路空間を創出	整備	東山グリーンウェイの整備		
	フラワーブリッジ (橋りょうへのプランター設置)	1か所	—		
河川敷の緑化	庄内川、矢田川において河川敷緑地を整備	用地取得 2.1ha(庄内緑地)	整備 小原橋緑地 洗堰緑地	☆☆	緑政土木局
緑道の整備	公園・緑地などの緑の拠点や民有地の緑をネットワーク化し、歩行者や自転車利用者が安全で快適に利用できる道の整備 [全体計画] 36路線 169km	整備 名東中央緑道はじめ 7路線 2.4km	整備 名東中央緑道はじめ 3路線 1.95km ※累計 126.8km	☆☆☆	緑政土木局
⑬～⑮に要する投資的事業費				1,095 百万円	
⑬～⑮実績				382 百万円	

5 うるおいのある水辺環境の創出

2-2-0-5-1 堀川の水辺空間の再生

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
堀川の総合整備(マイタウン・マイリバー整備事業)	市の中心部を流れる堀川において、護岸整備や水辺空間整備をすすめるとともに、ヘドロ除去などによる水質浄化をはかることにより、「うるおいと活気の都市軸」として再生 [整備延長] 14.6km 堀川の魅力向上や納屋橋周辺のにぎわいづくりに活用するため、登録文化財である旧加藤商会ビルを修復	整備 0.8km 納屋橋地区、白鳥地区、松重地区、名城地区 ※累計 3.4km しゅん渫(ヘドロ除去) 30,000m ³ 旧加藤商会ビルの修復	整備 0.6km 納屋橋地区、白鳥地区、名城地区 ※累計 3.2km しゅん渫(ヘドロ除去) 32,500m ³ 旧加藤商会ビルの修復	☆☆☆	緑政土木局
雨水貯留施設の整備	雨天時に汚れた雨水が堀川へ流入しないよう、堀川流域の合流式下水道の区域を対象に雨水貯留施設を整備	完了 大曽根雨水調整池	整備 大曽根雨水調整池	☆☆	上下水道局
⑬～⑮に要する投資的事業費				6,507 百万円	
⑬～⑮実績				7,196 百万円	

2-2-0-5-2 ふるさとの川の整備

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
ふるさとの川整備	山崎川の可和名橋から出合橋までの区間(約 2.8km)において、河川改修にあわせ、沿川の地域特性を生かした良好な水辺空間を形成	整備延長 360m ※累計 2,155m	整備延長 210m ※累計 2,005m	☆☆	緑政土木局
雨水貯留施設の整備	雨天時に汚れた雨水が山崎川へ流入しないよう、山崎川流域の合流式下水道の区域を対象に雨水貯留施設を整備	完了 山崎川右岸雨水滞水池	整備 山崎川右岸雨水滞水池	☆☆☆	上下水道局
⑬～⑮に要する投資的事業費				2,878 百万円	
⑬～⑮実績				3,698 百万円	

2-2-0-5-3 多自然型の水辺づくり					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
水辺で学ぶ川づくり	川の自然環境や生活との関わりを、実体験を通して学ぶことができるような方策を具体化	方策の具体化	市民団体との連携 リバースクールなどの実施	☆☆☆	緑政土木局

2-2-0-5-4 下水道の整備による水質の向上					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
下水道の普及促進	下水道普及率 100%の早期達成をめざし、未整備区域における下水道を整備 下水処理施設の新設・増設	人口普及率 98.0% 新設 平田下水処理場 増設 柴田下水処理場はじめ2か所（完了打出下水処理場）	人口普及率 97.7% 増設 柴田下水処理場はじめ2か所（完了打出下水処理場）	☆☆☆	上下水道局
下水道施設の改築・更新	下水道の機能を維持し、良好な下水処理を実施して河川などの水質を保全するため、老朽化した下水処理場や汚泥処理場などの下水道施設を改築・更新	下水処理施設 露橋下水処理場はじめ11か所(完了6か所) 汚泥処理施設 山崎汚泥処理場はじめ2か所(完了1か所) 下水管きよ 90km	下水処理施設 堀留下水処理場はじめ12か所(完了7か所) 汚泥処理施設更新 山崎汚泥処理場はじめ3か所 環境影響評価 空見スラッジリサイクルセンター 下水管きよ 73km	☆☆☆	上下水道局

高度処理の導入	名古屋港や伊勢湾の富栄養化の防止、河川等の水質の向上のため、下水処理場の新設、増設、改築の際に、窒素、リンの除去率を高める高度処理施設を整備	柴田下水処理場はじめ 4 か所（完了 打出下水処理場）	打出下水処理場、柴田下水処理場、露橋下水処理場	☆☆☆	上下水道局
⑬～⑮に要する投資的事業費				51,922 百万円	
⑬～⑮実績				42,174 百万円	

2-2-0-5-5 河川などの水量確保と水質改善					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成 13～15 年度計画	平成 13～15 年度実績		
他河川からの導水、ため池の水の有効利用	他の河川からの導水、ため池の水の有効活用などにより、河川等の水量確保と水質改善を推進	導水方法などの検討	導水方法などの検討（一部河川にて試験通水の実施）	☆☆☆	緑政土木局
雨水貯留施設の整備	合流式下水道の区域において、雨天時に汚れた雨水が公共用水域へ流出することを防止し、河川などの水質改善をはかることをめざし、雨水貯留施設を整備	完了 南郊雨水滞水池はじめ 5 か所	整備 南郊雨水滞水池はじめ 5 か所（完了 3 か所）	☆☆☆	上下水道局
⑬～⑮に要する投資的事業費				991 百万円	
⑬～⑮実績				1,938 百万円	

2-2-0-5-6 親水空間の創出					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成 13～15 年度計画	平成 13～15 年度実績		
河川等の環境整備	親水護岸や水辺散策路などの環境整備を推進	植田川、荒子川、太鼓田川など	植田川、荒子川、大同排水路	☆☆	緑政土木局
	水辺と公園・緑道などを緑で結ぶ、水と緑のふれあい事業を実施	新茶屋川	—		
農業用水路の環境整備	散策や自然観察など市民の多目的なレクリエーションの場としても活用されるよう農業用水路を整備・保全	庄内・山西用水整備延長 1.6km	庄内・山西用水整備延長 1.2km	☆☆	緑政土木局
⑬～⑮に要する投資的事業費				638 百万円	
⑬～⑮実績				557 百万円	